

劇 動物用医薬品 200 mL

日生研NBEG不活化オイルワクチン

有効成分 1ドース (0.2mL中) ニューカッスル病ウイルス石井株(シード) (不活化前ウイルス量) 10^{8.0}EID₅₀以上 鶏伝染性気管支炎ウイルス石田株(シード) (不活化前ウイルス量) 10^{7.4}EID₅₀以上 鶏伝染性気管支炎ウイルス宮崎株(シード) (不活化前ウイルス量) 10^{7.4}EID₅₀以上 産卵低下症候群-1976ウイルスBK-87株(シード) (不活化後非血球凝集力) 240HAU以上 伝染性ファブリカウイルスQ株(シード) (不活化前ウイルス量) 10^{5.2}PFU以上

貯法: 2~10℃暗所 注意-獣医師等の処方せん・指示により使用すること。

使用説明書

使用前に必ず本使用説明書を読み、注意事項を守って使用して下さい。

【製法及び性状】 ニューカッスル病ウイルス、2株種の鶏伝染性気管支炎ウイルス及び産卵低下症候群-1976ウイルスを培養細胞で増殖させて得たウイルス液並びに伝染性ファブリカウイルスを培養細胞で増殖させて得たウイルス液をそれぞれ不活化し、混合したものに油性アジュバントを添加したワクチンである。凍結するとわずかな黄色半透明の上清と乳白色不透明の懸濁液に分かれることがあるが、振り混ぜると乳白色不透明の均質な懸濁液となる。

【成分及び分量】 1ドース (0.2mL中) ニューカッスル病ウイルス石井株(シード) (不活化前ウイルス量) 10^{8.0}EID₅₀以上 鶏伝染性気管支炎ウイルス石田株(シード) (不活化前ウイルス量) 10^{7.4}EID₅₀以上 鶏伝染性気管支炎ウイルス宮崎株(シード) (不活化前ウイルス量) 10^{7.4}EID₅₀以上 産卵低下症候群-1976ウイルスBK-87株(シード) (不活化後非血球凝集力) 240HAU以上 伝染性ファブリカウイルスQ株(シード) (不活化前ウイルス量) 10^{5.2}PFU以上 ホルマリン 0.4μL以下 オクタデセン酸無水マンニトールエーテル加流動パラフィン・代謝性オイル混合物 0.14mL 残留リン酸緩衝食塩液 残量

【効能又は効果】 ニューカッスル病、鶏伝染性気管支炎、産卵低下症候群-1976及び伝染性ファブリカウイルス感染の予防 【用法及び用量】 35日齢以上の稚鶏及び孵卵鶏の脚部筋肉内に0.2mLを注射する。 【使用上の注意】

【一般的な注意】 (1) 本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方せん・指示により使用すること。(2) 本剤は定められた用法・用量を守ること。(3) 本剤は効能・効果において定められた目的のみ使用すること。(4) 接種後又は接種を原因として食鳥処理場へ出荷する場合は、本剤出荷前44週間は注射しないこと。 【使用者に対する注意】 (1) 誤って人に注射した場合は、患部の消毒等適切な処置をとること。誤って注射された場合は、必要があれば医師の診察を受けること。その際、動物用油性アジュバント加ワクチンを選んで注射されたことを医師に告げるとともに本使用説明書を医師に示すこと。

Table with 4 columns: 微生物名, 抗原, 有無, 種類. Rows include ニューカッスル病ウイルス, 鶏伝染性気管支炎ウイルス, 産卵低下症候群-1976ウイルス, 伝染性ファブリカウイルス.

本ワクチンとは、不活化されており感染性はない。本ワクチンに関するお問い合わせは、下記までお願い致します。 日生研株式会社 製品係 〒198-0024 東京都青梅市新町9丁目221番地の1 TEL 0428-33-1009, FAX 0428-31-6696 (2) 作業後は、石けい等で手をよく洗うこと。

- 【取扱い上の注意】 (1) ワクチン容器は破損するおそれがあるので、強い衝撃を与えないこと。(2) 使用期限が過ぎたものは使用しないこと。(3) 外観又は内容に異常を認めたら使用しないこと。(4) 開封時にアルミキャップの切面側で手指を切るおそれがあるので注意すること。(5) 使用時よく振り混ぜて均一にすること。また、使用中も時々振り混ぜること。(6) 一度開封したワクチンは速やかに使用すること。使い残りのワクチンは冷蔵庫内か冷却剤下のおそれがあるので、使用しないこと。(7) 使い残りのワクチンは紙等で取り取り可燃物として処分し、また、容器は地方公共団体条例等に従い処分すること。(8) 使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を得た業者に委託すること。使用した器具・器材は、油泥が残留しないように十分洗浄すること。 【保管上の注意】 1. 小児の手の届かないところに保管すること。2. 直射日光又は凍結は、品質に影響を与えるので避けること。 【用法及び有効期間】 1. 2~10℃の暗所 2. 有効期間: 3年間 【包 装】 1本 200mL

【取扱い上の注意】 (1) ワクチン容器は破損するおそれがあるので、強い衝撃を与えないこと。(2) 使用期限が過ぎたものは使用しないこと。(3) 外観又は内容に異常を認めたら使用しないこと。(4) 開封時にアルミキャップの切面側で手指を切るおそれがあるので注意すること。(5) 使用時よく振り混ぜて均一にすること。また、使用中も時々振り混ぜること。(6) 一度開封したワクチンは速やかに使用すること。使い残りのワクチンは冷蔵庫内か冷却剤下のおそれがあるので、使用しないこと。(7) 使い残りのワクチンは紙等で取り取り可燃物として処分し、また、容器は地方公共団体条例等に従い処分すること。(8) 使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を得た業者に委託すること。使用した器具・器材は、油泥が残留しないように十分洗浄すること。 【保管上の注意】 1. 小児の手の届かないところに保管すること。2. 直射日光又は凍結は、品質に影響を与えるので避けること。 【用法及び有効期間】 1. 2~10℃の暗所 2. 有効期間: 3年間 【包 装】 1本 200mL

日 生 研 株 式 会 社 東京都青梅市新町9丁目221番地の1

[2015年2月改訂]